

1. 直近の動き

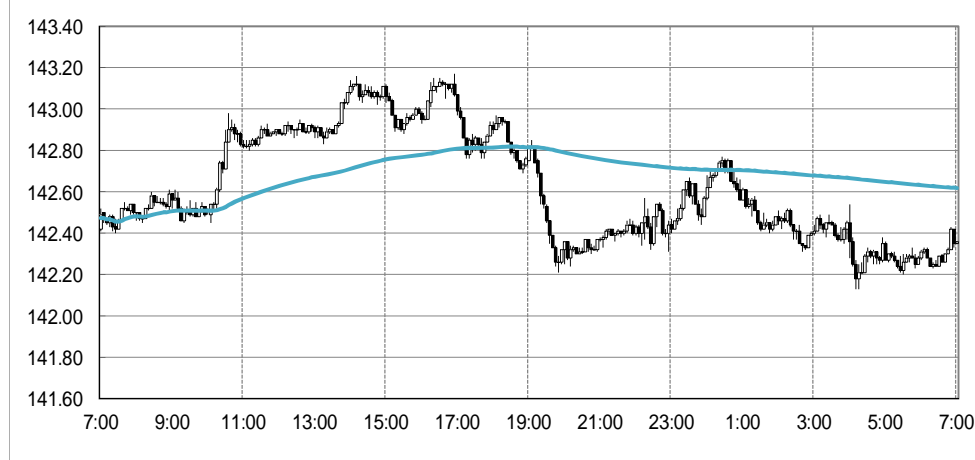
1日の取引開始時刻=日本時間午前7時

'マンガ 投資の心理学: (バンローグ) 発売中

日付	始値	高値	安値	終値	前日比[A]	変動幅[B]	トレンド性[A/B]
1月8日	142.42	143.17	142.13	142.35	-0.07	1.04	7%
1月7日	142.04	142.59	141.95	142.42	+0.38	0.64	59%
1月6日	142.48	142.78	141.50L	142.04	-0.44	1.28	34%
1月3日	143.29	143.32	141.96	142.48	-0.81	1.36	60%
1月2日	144.84	145.13H	142.85	143.29	-1.55	2.28	68%
直近5日間	144.84	145.13	141.50	142.35		3.63	

2. 状況 (5分足と時間加重移動平均、日本時間、概算値)

時間加重平均(5分足、終日、概算値): 142.62



4. 日足チャート [円/日、円]

移動平均	傾き	乖離	
3日	142.27	-0.04	+0.08
5日	142.52	-0.49	-0.17
10日	143.53	-0.05	-1.18
15日	143.20	-0.03	-0.85

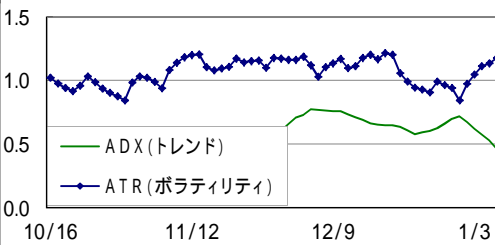
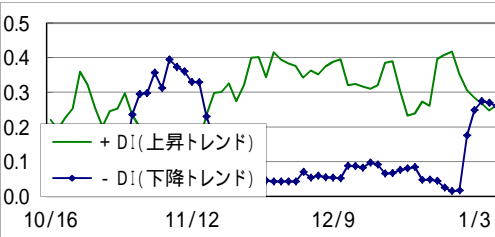
ボリンジャーバンド

本日の上限: 147.25 下限: 139.82

(昨日水準: -0.99、幅: 4.76円/拡大)



DMI



3. コメント

* 下記予想レンジはテクニカル分析に基づいて予想。

本日予想レンジ	142円10銭 - 143円10銭
---------	-------------------

小幅反発。しかし日足は前日のレンジ(141円50銭-142円78銭)のレンジ内に収まった。基本的には145円13銭(1/2)をトップとした調整局面が続いていると判断。週足チャートは上昇トレンドを維持。中長期トレンドフォロー派はロングキープで。日足チャートはやや売り方優位の状況。ボリンジャーバンドの幅はやや拡大しており、当面はレンジ相場入りする公算もある。中短期スタンスの投資家は141円50銭(1/6)割れショート、それまではレンジトレードで、9日のECB理事会、10日の米雇用統計発表といったイベント前にはポジション削減を図りたいところ。

今後の予定

日本時間(24時間表記)

政策金利 = ECBによる「短期買いオペ」最低応札金利

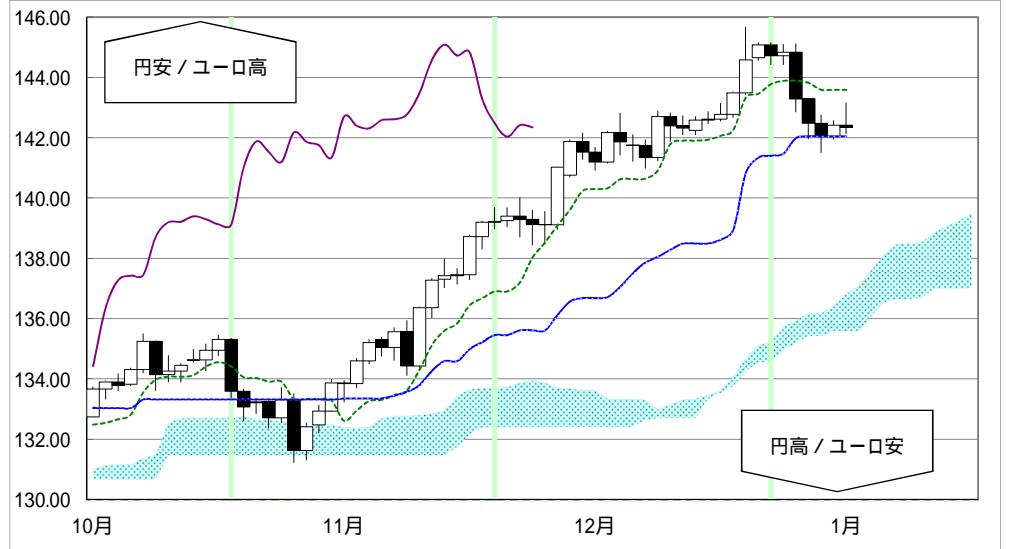
1/9 21:45 ECB理事会

政策金利	0.25%
次回会合	1月9日

一目均衡表

雲上限: 136.83 雲下限: 135.59

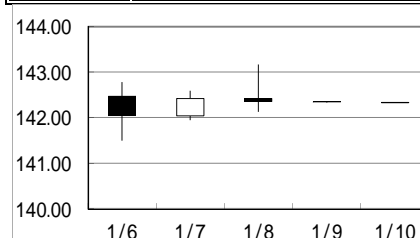
転換線: 143.60 基準線: 142.06



パターン分析

本日/翌日の終値予想

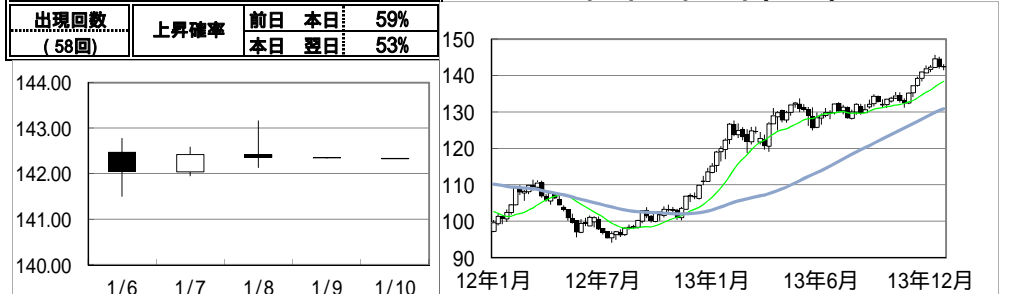
本日終値	翌日終値
142.35	142.34



5. 週足チャート(移動平均)

[長期]: 138.47/上昇トレンド

移動平均は13週[長期]、52週[超長期] [超長期]: 130.9/上昇トレンド



本誌は情報提供を唯一の目的とし、明示的にも黙示的にも、証券の募集若しくは売出または顧客からの買付の申込みの勧誘、もしくは顧客に対する売付けの申込みを意図するものではありません。情報の正確性、現実性を含め、何らの保証するものでもありません。
 本誌に記載される評価は過去の一定期間のシミュレーション等に基づいたものであり、将来の投資成果等を保証するものではありません。投資判断にあたっては、必ず当該証券の発行に当たり作成された目論見書及びその他の入手可能な情報をご参考にして下さい。
 取引に伴うリスク、及びお客様にとって妥当なものか否かに関する判断は、お客様が自己の責任に基づき独自にご判断下さい。また、取引に関する法律上、税務上、会計上の取扱いについては、お客様の責任において、それぞれの分野の専門家にご相談下さい。